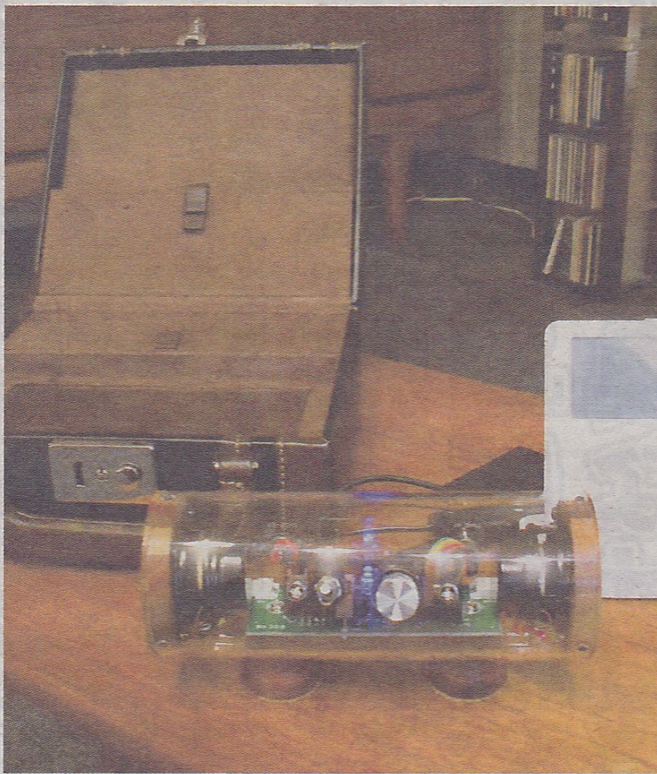


技術&開発者は「謎」販売方法は「常識外れ」

波動スピーカーって何？

たった一つ置くだけで臨場感のあるステレオサウンドが響くオーディオスピーカーがある。高級ホテルにも採用されるなど実績を残しているが、「波動スピーカー」という名前をはじめ、技術や開発者、販売方法などは「謎」と「常識外れ」ばかり。いったいどんな音がするのか。スピーカーといえば左右2本セットというのが普通だが、エムズシステムが製造・販売を手掛ける波動スピーカーは、円筒を横にした形のものが一つだけ。ジャズのCDをかけると、目の前でピアノやドラムなどの演奏が行われているように生々しい音が響き、スピーカーから音が出ている感じがしない。不思議なことにはスピーカーの正面から離れて部

屋の端に移っても、同じように自然なサウンドが鳴り響いてくる。



エムズシステムの波動スピーカー「スケルトンシリーズ」(手前)。左奥は専用ケース

どんな仕組みなのか。同社の営業担当、亀坂英氏に聞くと「説明してもご理解いただけないと思います。従来のオーディオの理論音響工学の理論から外れているので、同じ部品を使ってもまねできないと思います」。特許も取得していないという。

同社はアパレル業界にいた三浦光

仁社長が、波動スピーカーの試作品に惚れ込んで設立されたというが、元々の開発者は「トップシークレットです」(亀坂氏)というからますます謎が深まる。

2003年から発売を開始した波動スピーカーは、高級ホテルのザ・リッツ・カールトン東京のスイート

ルームに採用されたことで話題となった。レストランや病院などの業務用として使われる一方、個人用としても人気が広がっている。

販売方法も異例だ。アンプとつな

いで使う標準モデルが12万6000円から9万8000円す

るが、家電量販店には置かず、直販や百貨店、インテリア売

り場などで扱い、「定価での販売を厳守しています」(亀坂氏)。

最新モデルが「スケルトンシリーズ」で、横幅15センチ、230センチの小型で持ち運びが可能。iPod

(アイポッド)などの携帯音楽プレーヤーをつなぐだけで使える。単3電池2本で6時間もつという。

本体価格が5万2800円。謎は多いが、一聴してみる価値はある。

でも人気 高級ホテルでも採用、密かな